

## 第1号議案

# 平成27年度事業報告

自平成27年 4月 1日

至平成28年 3月31日

今年度は、当協会が平成26年4月1日に一般社団法人へ移行後の2年目の年であった。

今年度の事業は、経済情勢の緩やかな回復基調とは比例せず、徳島県内において受託事業は少なく、当協会の売上げも前年に比べて大きく減少した。

その要因としては、受託事件の総数が少ないことはもとより、徳島県及び徳島市等の依頼が少ないことによるものと思われる。それは、徳島県内において、予算額及び事業規模が大きく、また、事業数が多い公共団体からの受託が少なかった。

官公庁からの登記等に関する手続や疑問点等の問い合わせがあるものの、具体的な依頼は少なく、登記申請、相続人の確定等は官公庁の内部でできるだけ行おうとしているようである。このような状況が継続するようであれば、当協会の存在意義を問われかねず、危機的な状態にあると考えている。

しかし、担当者と直接話をしてみると、そもそも、登記制度及びその手続きについて各官公署等が十分理解しているとは思われず、登記に直接携わっている担当者は少数であり、不慣れな場合が多く、そのため時間が相当かかっているようである。

そのような現状において、当協会が果たすべき役割は、登記制度及びそれに関連する業務の中で大いにあると思う次第である。

また、秋以降、当協会の存在が十分に知られていないため、官公署等に対して当協会の活動を理解してもらえるように、平成28年度の初頭の公開を目指してホームページをリニューアルする準備をした。

## 1. 事業部

(1) 27年度における具体的な受託実績は、後記の官公署関係受託表、支部別受託表及び過去の受託件数と報酬額のとおりである。

これによると、昨年度の受託件数等は、その前年に比べて増加しており、受託件数の増加が見込まれたものの、再び受託件数が減少した。

(2) 当協会が実施及び参加した主たる事業及び会議等は、下記のとおりである。

- 平成27. 4. 2 本会の入会説明
- 4. 8 徳島地方法務局長：着任挨拶
- 4. 9 会計監査、第1回理事会
- 4.11 阿南支部総会
- 4.28 徳島県司法書士会 理事会

- 4.28 徳島支部 臨時支部総会
- 5.30 第2回定時社員総会（サンシャイン徳島アネックス）
- 7.10 講演会（早稲田大学教授：首藤重幸先生）（東京）
- 7.10 全国公共嘱託登記司法書士協会協議会定時総会（東京）
- 7.28 本会の入会説明
- 8.17 本会の入会説明
- 9. 4 公益社団法人徳島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会通常総会
- 10. 2 平成27年度四公連定時総会
- 10. 6 第2回理事会
- 11. 4 徳島県用地課職員に対する登記についての研修会（講師派遣）
- 11. 5 ホームページ：データ受け渡し
- 11.24 徳島市道路維持課と打合せ
- 12.14 ホームページ：データ受けとり

- 平成28. 1.18 阿波市建設課と打合せ
- 1.30 2016年公明党賀詞交歓会
- 2.20 後藤田正純代議士を囲む新年互礼会

## 2. 総務経理部

当協会の27年度（平成27年4月1日から同28年3月31日まで）における財務諸表は、別紙における貸借対照表、正味財産増減内訳書、収支計算書、財産目録のとおりである。

これによると、特に大きな支出をしたところはなく、ほぼ予算どおりの収支となっており、公益目的支出計画もこれに応じたところである。

担当理事は、月次の会計チェックを行った。

また、これらの財務諸表及び業務の監査については、別紙のとおり、幹事からの監査を受けている。